

# 急げ 灯油等 高騰対策!

# 北海道から



# 支援の声を

日本共産党

## 全道で福祉灯油を

### 日本共産党が道へ要請

上がり続ける灯油価格に苦しむ道民へ、北海道が支援を——日本共産党北海道委員会と党道議団は一月二十二日、来年度予算編成に関する要望とあわせて、福祉灯油の助成を強く求めました。

福祉灯油は、市町村が低所得者や高齢者などへ、一定の金額や灯油量を支給するもの。歴史的な厳寒のなかで、灯油価格の値上がりは多くの道民を苦しめています。

すでに六十二市町村が福祉灯油を実施。灯油価格が大幅に上がった二〇〇八年は、百七十二市町村が実施しており、北海道は地域政策総合補助金（地域づくり総合交付金）に事業の追加、国では特別交付税での半額措置が取られました。当時より価格が上がっている今こそ、緊急の支援策を進めるべきです。

多田副知事は「必要などころに必要な対応をする」「灯油価格は心配している」と答えました。

### 影響は深刻 物価値上げでなく安定こそ

円安が進み、灯油やガソリン価格が高騰して、くらしも産業も打撃を受けています。

道の調査では、灯油の配達価格は全道平均で1リットル100円を超え、豪雪被害を受けた留萌管内が104・8円と最も高くなっています。運送や農業など、産業にも影響が出始めています。

安倍内閣は、物価2%値上げ目標を決めましたが、価格安定こそ国民の願いです。

価格高騰は、円安だけでなく金融投機による影響との指摘もあります。くらしと地域をおびやかすほどの無法な投機にこそ、政府が規制を強めるべきです。

## 政府は国民のくらしと地域経済を守れ



- 福祉灯油はじめ、低所得者などへ緊急な支援対策を!
- 銭湯、クリーニング：高騰で苦しむ業界・中小企業へ、セーフティネット対策強化を。農家のハウス用燃料、漁師の燃油対策など、きめ細かい対応を!
- 石油業界の便乗値上げや売り惜しみがないよう、監視体制の強化を!

くらし・経営……  
お困りのことはご相談を

気軽に左記の相談先へ、ご連絡ください。

地区委員会or議員事務所  
連絡先



党道国政相談室長  
森つねと



参議院議員  
紙 智子



2013年1・2月号外  
発行所/ほっかい新聞社  
〒430-8595 札幌市北区北4条西7丁目  
電話(011)716-4153  
(札幌市)8月19日第二版掲載済み

日本共産党北海道委員会の活動を紹介します。  
ご意見をお寄せください。  
日本共産党北海道委員会 011-746-1151



多田健一郎副知事(手前右)に要請する森つねと道国政相談室長(奥左から2番目)、真下紀子道議(同中央)ら  
=1月22日、北海道庁